



学会・研究会・講演会
などのお知らせ

平成 27 年度 全国保健師交流集会

日程：6 月 11 日(木)

会場：神戸国際会議場メインホール
(兵庫県神戸市)

プログラム：平成 26 年度保健師職能委員会活動報告／「保健師の人材育成をめぐる動向」島田陽子(厚生労働省)／特別講演「日本でいちばん大切にしたい地域一人ひとりの絆を深める企業理念から学ぶ」坂本光司(法政大学大学院)／シンポジウム「描こう！保健師のキャリアパス―輝くための第一歩」1)企業の立場から「キャリア形成と連動した人材育成」大倉通宏(拓殖大学)，2)産業保健分野の立場から「保健師のキャリアパスの作成に向けて」大神あゆみ(日本産業保健師会)，3)市町村統括保健師の立場から「キャリアパスを視野に入れた人材育成」西岡美砂子(大阪府枚方市)，座長：中板育美(日本看護協会)／全体ディスカッション，フロアとの意見交換

参加費：会員無料，非会員：1000 円
※申し込みは不要

参加いただいた方には「『実践力 Up 事例検討会』におけるアセスメントを深めるためのファシリテーターの手引き」を贈呈

問い合わせ先：日本看護協会健康政策部保健師課

☎ 03-5778-8844

✉ hokenshi@nurse.or.jp

第 38 回 JALC 母乳育児 支援学習会 in 神戸

日程：6 月 20 日(土)，21 日(日)

会場：神戸国際展示場 2 号館コンベンションホール(兵庫県神戸市)

プログラム

[6 月 20 日]

「母乳育児の解剖生理―基礎と最新情報」水野克己／「母乳育児研究の方法と倫理」名西恵子／「母乳育児成功のための 10 力条，理論から実践へ―障壁を見つめ，できることから一つずつはじめていくためには」五十嵐祐子，田中奈美，黒澤おかり／「Understanding normal infant sleep：sleep development and sleep ecology：乳児の通常の睡眠パターンを理解する―睡眠の発達と生態学(通訳あり)」Helen L. Ball

[6 月 21 日]

「添い寝に関する日本の文化と SIDS(乳幼児突然死症候群)」井村真澄／「Breastfeeding and infant sleep：what happens at night on the post-natal ward?：母乳育児と乳児の睡眠―産後の病棟では，夜，何が起きているか? (通訳あり)」Helen L. Ball／「母乳育児成功の鍵を握る 2 つのホルモン「プロラクチンについてもっと知ろう！」大山牧子，「オキシトシンについて深く知ろう！」大矢公江

対象：母乳育児を支援する専門家(助産師，看護師，保健師，医師，歯科医師，栄養士等)をはじめ，学生，母乳育児支援団体認定リーダーなど母乳育児支援に興味のある方ならどなたでも

申し込み方法：下記 URL より

問い合わせ先：日本ラクテーション・コンサルタント協会(JALC)

〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央 2-17-3 フリード泉中央 203

☎ 022-725-8560

FAX 022-725-8561

URL <http://jalc-net.jp>

日本看護協会主催 「地域包括ケアシステム 構築のための保健師に 必要な能力の強化」研修

日程：7 月 2 日(木)，3 日(金)

会場：日本看護協会神戸研修センター

ー

講義：「地域包括ケアシステム構築に向けての必要な考え方と保健師の役割」「関係職種との連携や体制や仕組みづくり」「地域ケア会議の活用と保健師の役割」ほか

対象：地域包括ケアシステム構築に係る主管部門に所属する市区町村の保健師，または県主管課もしくは保健所の保健師で，事前学習用レポート提出が可能な方

*「保健所とその管内市町村の保健師」のように，協働する組織からの同時参加推奨(看護協会会員・非会員は不問)

受講料：会員 1 万 5444 円，非会員 2 万 3112 円

申し込み方法：下記 URL⇒「生涯学習支援」⇒「研修」より

問い合わせ先：日本看護協会神戸研修センター総務管理部

☎ 078-230-3250

研修内容については，日本看護協会健康政策部

☎ 03-5778-8844

URL <http://www.nurse.or.jp/>

日本地域看護学会 第 18 回学術集会

日程：8 月 1 日(土)，2 日(日)

会場：パシフィコ横浜会議センター(神奈川県横浜市)

プログラム：学術集会長講演「健康長寿社会に向けた地域看護学のグランドチャレンジ」田高悦子(横浜市立大学大学院)／特別講演「健康長寿社会に向けた地域ケア政策と人材育成における展望と課題」大森彌(東京大学，NPO 法人地域ケア政策ネットワーク)／教育講演 I「地域を基盤にした生涯にわたる健康づくりとソーシャルキャピタル」山縣然太朗(山梨大学大学院)，II「高齢者の健康と社会的ネットワークの形成に関する地域介入」芳賀博(桜美林大学)／シンポジウム I「人口減少社会における新しい地域づくり―新しい公共の創出と協働」秋山正子

(ケアーズ白十字訪問看護ステーション), 杉山昇(都市住宅とまちづくり研究会), 岸恵美子(帝京大学), II「すべての子どもが健やかに育つために一生に通じる子どものセルフケア能力の育成」朝倉隆司(東京学芸大学), 高橋ゆきえ(横須賀市児童相談所), 横山美江(大阪市立大学大学院)／ワークショップⅠ「科学としての地域看護学—質的研究について考える」高木廣文(東邦大学), II「地域に見える化と統計解析—地域看護学へのGISの応用」宮澤仁(お茶の水女子大学大学院), III「放射線による健康影響と災害支援のあり方(仮)」日本地域看護学会災害支援のあり方検討プロジェクト企画, IV「保健師の現任教育のあり方(仮)」日本地域看護学会教育委員会企画／理事会企画セミナー「医療介護確保推進法後の保健医療福祉—地域看護領域へのインパクト(仮)」厚生労働省老人保健課(依頼中)／市民公開講座「遺品整理の最前線—命綱としての地域コミュニティ(仮)」小根英人(遺品整理士認定協会)／ランチョンセミナー①つながろう！完全非公開型ヘルスケア専用SNS—実践型ワークショップで, 明日から地域包括ケアに即活用, ②健康長寿と睡眠—より健康に, 生き生きと毎日を過ごすための睡眠6箇条, ③地域看護における地理情報システム(GIS)活用のススメ(仮)—自治体, 教育機関, 訪問看護ステーションのそれぞれの観点から, ④高周波電磁界の健康リスク評価—WHOの国際電磁界プロジェクトを中心にして／アフタヌーンセミナー「次代を担う専門職人材育成—産学連携における入学前教育へのチャレンジ」／指定集会1「地域包括ケアシステムにおいて保健師が果たす役割を考える集会—保健師がみる・つなぐ・動かす地域包括ケアシステムとは」工藤禎子(北海道医療大学), 2「孤独死ではない在宅ひとり死を考える集会—どのような体制や仕組みがあれば在宅ひとり死は可能になるのか」柄澤

邦江(長野県看護大学)／スチューデントカフェ「地域看護への招待—保健師・看護師・研究者が語る地域看護の実践とサイエンス」／プレセミナー「始めよう！強みを見出す地域診断！」齊藤恵美子(首都大学東京)

参加費

(~6/30)会員 9500 円, 非会員 1 万円, 院生を除く学生 2000 円
(当日)会員 1 万 1000 円, 非会員 1 万 2000 円, 院生を除く学生 3000 円
懇親会(~6/30)7500 円, 当日 8000 円

申し込み方法：下記 URL より

問い合わせ先

【学術集会事務局】

横浜市立大学大学院医学研究科地域看護学分野

〒236-0004 神奈川県横浜市中区金沢区福浦 3-9

✉ jachn18@yokohama-cu.ac.jp

URL <http://jachn.umin.jp/meeting/m18/index.htm>

【学会事務局】

日本地域看護学会事務センター

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-1-1 オザワビル 2 階 (株)ワールドプランニング内

☎ 03-5206-7431

FAX 03-5206-7757

✉ ckango@zfhw.ftbb.net

第 2 回児童思春期精神医学 夏期セミナー 北海道大会

日程：8 月 8 日(土), 9 日(日)

会場：小樽朝里クラッセホテル(北海道小樽市)

プログラム

[8 月 8 日]

講演：「ADHD」氏家武／「摂食障害」傳田健三／「子どものうつ病」Karen Wagner／「子どもの統合失調症」松本英夫／「ASD」本田秀夫

[8 月 9 日]

講演：「思春期の自殺・自傷行動」松本俊彦／「強迫症および関連障害(OCRD)」齊藤卓弥／「児童思春期の PTSD」笠原麻里

企画：グループワーク(3 グループに分けて 3 つのテーマをディスカッション)／ディベート

申し込み方法：下記 URL より

定員：40 名

参加費：学生 5000 円, 医師 1 万円

問い合わせ先：第 2 回児童思春期精神医学夏期セミナー北海道大会運営事務局

〒060-0002 北海道札幌市中央区北 2 条西 4-1 北海道ビル コンベンションリンクエージ 北海道本部内

☎ 011-272-2151

FAX 011-272-2152

✉ adhd-seminar@c-linkage.co.jp

URL <http://www.c-linkage.co.jp/adhd-seminar/>

千葉看護学会 第 21 回学術集会

日程：9 月 12 日(土)

会場：千葉大学亥鼻キャンパス(千葉県千葉市)

プログラム：会長講演, 基調講演, パネルディスカッション, ランチミニ講座, 演題発表(口演, 示説), 交流集会

演題締切：5 月 25 日(月)

申し込み方法：下記 URL 参照

問い合わせ先：千葉看護学会第 21 回学術集会事務局

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉 2-10-1 千葉県立保健医療大学看護学科内

✉ cans21.office@gmail.com

URL <http://www.cans-net.jp/society/21/>

本欄へ掲載を希望する学会・研究会・講習会などのお知らせがありましたら, 本誌編集室までお送りください。

〒113-8719

東京都文京区本郷 1-28-23

FAX 03-5804-0485

✉ hokenshi@igaku-shoin.co.jp